令和5年度の岩手県労働委員会における労働相談実績について

労働委員会が行っている**労働相談の令和5年度実績**を取りまとめたので、お知らせします。

- 労働相談の**受付件数**は **687 件**で、前年度に比べ 14 件 (**2.1%) 増加**し、**過去最多**となった(令和 4 年度 673 件)。
- 相談者別人数では、**正規雇用**労働者からの相談が **343 人、非正規雇用**労働者からの相談が **230 人** で、前年度に比べ正規雇用労働者からの相談が 58 人(**20.4%)増加**した。
- 相談内容別の件数では、①「賃金・手当」162 件、②「パワハラ・嫌がらせ」140 件、③「退職」 116 件の順となり、令和 4 年度最も多かった「パワハラ・嫌がらせ」を「賃金・手当」が上回った。

1 令和5年度の労働相談の概況

- (1) 「労働相談なんでもダイヤル」(フリーダイヤル)及びメールによる労働相談を実施したほか、 委員による「月例無料労働相談会」を7回、「出前無料労働相談会」を7回(県内5か所)開催 し、労働問題解決の支援を行った。
- (2) 労働相談件数は 687 件で過去最多となり、「労働相談なんでもダイヤル」による相談が 612 件 (全体の 89.1%) となっている。
- (3) 相談者別人数では、正規雇用からの相談が 343 人 (全体の 49.9%)、非正規雇用からの相談が 230 人 (全体の 33.5%) となっている。
- (4) 相談内容別の件数は、①「賃金・手当」162件(全体の16.2%)、②「パワハラ・嫌がらせ」140件(同14.0%)、③「退職」116件(同11.6%)、④「社会保険・労働保険」93件(同9.3%)、⑤「休日・休暇・休業」83件(同8.3%)の順となっている。

2 主な相談事例

内容区分	主な相談事例
(1) 賃金·手当	・会社の経営が苦しく退職勧奨に応じて退職したが、未払いの給料がある。 ・閑散期は出勤しなくていいと言われて休んだが、何の手当も支給されない。
(2) パワハラ・嫌がらせ	・上司の威圧的な言動により体調を崩し、会社の人事担当に相談したが改善されない。 ・同僚の身勝手な振る舞いや攻撃的な言動に耐えてきたが、心身ともに限界 だ。自分が辞めるしかないのか。
(3) 退 職	・退職する場合は1か月前に申し出る必要があるが、もっと早く辞めるにはどうしたらよいか。・会社から退職願の提出を求められているが、退職の意思がないのに提出を強要されるのは納得できない。

3 令和6年度の取組

2024年問題により注目を集める時間外労働の上限規制やハラスメント対策をはじめとした労働関係法制度の整備、働き方の多様化等に対する労働者の意識の高まりに加え、物価高やエネルギー価格の高騰、人材不足など、企業や労働者を取り巻く環境が厳しい状況にあり、今後も労働相談件数の高止まりや内容の複雑化が想定されることから、引き続き労働問題の早期解決に向けた支援に取り組んでいく。

<参考>

- ・労働相談なんでもダイヤル (フリーダイヤル 0120-610-797) …平日午前8時30分~午後5時
- ・メールによる労働相談…労働委員会のホームページにより受付
- ·月例無料労働相談会(労働委員会委員室)…年12回(毎月1回)
- ・出前無料労働相談会(県内9か所)…年13回(春季、秋季、冬季)

【参考:労働相談の推移】

※()内は全体件数のうち、明らかな新型コロナウイルス感染症に関する相談について計上

1 相談件数及び相談手段別件数

(単位:件)

	R3			R4			R5					
年度	件数	(※)	構成比	件数	(※)	構成比	件数	(※)	構成比	対前年 増減数	対前年 増減率	
フリーダイヤル (労働相談なんでもダイヤル)	397	(27)	88.8%	596	(44)	88.6%	612	(11)	89. 1%	16	2. 7%	
一般回線	8	(1)	1.8%	2	(0)	0.3%	10	(1)	1. 5%	8	400.0%	
メ ー ル	10	(1)	2.2%	33	(2)	4.9%	35	(1)	5. 1%	2	6. 1%	
来庁・相談会等	32	(0)	7.2%	42	(1)	6. 2%	30	(0)	4. 4%	△12	△28.6%	
計 (相談件数)	447	(29)	100.0%	673	(47)	100.0%	687	(13)	100. 0%	14	2. 1%	

2相	談者別人数	(複数の	(複数の当事者について相談する場合があるため、上記1の相談件数とは必ずしも一致しない)									(単位:人)	
年度		R3			R4			R5					
		人数	(※)	構成比	人数	(※)	構成比	人数	(※)	構成比	対前年 増減数	対前年 増減率	
労働者	正規雇用	155	(10)	34.6%	285	(21)	42.3%	343	(8)	49.9%	58	20.4%	
刀倒石	非正規雇用	146	(10)	32.6%	236	(18)	35. 1%	230	(3)	33. 5%	△6	△2. 5%	
使	用 者	19	(1)	4.2%	27	(4)	4.0%	39	(0)	5. 7%	12	44.4%	
不	明	128	(8)	28.6%	125	(4)	18.6%	75	(2)	10. 9%	△50	△40.0%	
	計	448	(29)	100.0%	673	(47)	100.0%	687	(13)	100.0%	14	2. 1%	

3 相談内容別件数(複数の相談事項を有する場合があるため、上記1の相談件数とは一致しない) (単位:件)

	R3			R4			R5				
年度	件数	(※)	構成比	件数	(※)	構成比	件数	(※)	構成比	対前年 増減数	対前年 増減率
賃 金 ・ 手 当	88	(14)	15.5%	126	(17)	13.5%	162	(2)	16. 2%	36	28.6%
パワハラ・嫌がらせ	115	(3)	20. 2%	157	(7)	16.8%	140	(1)	14. 0%	△17	△10.8%
退 職	67	(2)	11.8%	117	(2)	12.6%	116	(2)	11. 6%	Δ1	△0.9%
社会保険・労働保険	56	(0)	9.9%	95	(6)	10. 2%	93	(3)	9. 3%	△2	△2.1%
休日・休暇・休業	48	(5)	8. 5%	103	(11)	11.1%	83	(4)	8. 3%	△20	△19.4%
労 働 契 約	41	(3)	7. 2%	76	(6)	8. 2%	68	(0)	6. 8%	∆8	△10.5%
労 働 時 間	29	(2)	5. 1%	51	(2)	5. 5%	67	(1)	6. 7%	16	31.4%
解雇	38	(3)	6. 7%	37	(0)	4.0%	61	(0)	6. 1%	24	64. 9%
上記以外の相談	86	(5)	15. 1%	170	(14)	18. 2%	209	(4)	20. 9%	39	22. 9%
計	568	(37)	100.0%	932	(65)	100.0%	999	(17)	100. 0%	67	7. 2%